

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2016年4月18日号
From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>
Date: 2016/04/18 14:01
To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2016年4月18日号

1. 学会関連情報

3月30日より学会ホームページが閲覧不可となっておりますが
本日、4月18日に仮トップページが開設される予定です。

<http://www.jhps.or.jp>

今後の予定は以下のとおりです。

5月10日 リニューアルホームページ（簡易版）の開設

7月中旬頃 リニューアルホームページ（完全版）の開設

○J-RIME（医療被曝ばく研究情報ネットワーク）の総会（平成28年4月17日）において、日本保健物理学会の団体会員としての参加が承認されました。

2. 関連する研究動向

○ICRU ラドンに関するレポート(ICRU Report 88)を出版

<http://www.icru.org/content/reports/measurement-and-reporting-of-radon-exposures>

○Scientific Reports (6 April 6 2016) 被災牛の歯から放射性ストロンチウム ~歯に残された放射能汚染の記録~

Sr-90 in teeth of cattle abandoned in evacuation zone: Record of pollution from the Fukushima-Daiichi Nuclear Power Plant accident: Open Access

Koarai K et al

<http://www.nature.com/articles/srep24077>

日本語の紹介記事：http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2016/04/_press20160411-01.html

○Scientific Reports (6 April 6 2016) <30 kmの16の土サンプルについて90Srと137Csを測定、両者の相関関係は福島事故由来の90Sr評価に重要なツール。

Strontium-90 activity concentration in soil samples from the exclusion zone of Fukushima daiichi nuclear power plant: Open Access

Sahoo S K et al

<http://www.nature.com/articles/srep23925>

○J Radio Prot, Volume 36, Number 2, 2016 県民健康調査解析の結果、飯館村民170人の福島事故後の屋外生活時間は2.08時間と8時間よりもかなり短い。

An influential factor for external radiation dose estimation for residents after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident? time spent outdoors for residents in Iitate Village

Ishikawa T et al

<http://iopscience.iop.org/article/10.1088/0952-4746/36/2/255>

○仏IRSN カナダの研究所とトリチウムの毒性に関する共同研究実施

IRSN and Canadian Nuclear Laboratories work together for better assessment of tritium toxicity

http://www.irsn.fr/EN/newsroom/News/Pages/20160413_Research-IRSN-Canadian-Nuclear-Laboratories-tritium-toxicity.aspx

○環境省 福島第一原子力発電所事故後の環境回復に関するIAEA専門家会合のサマリーレポート受領

サマリーレポート（日本語仮訳）

<http://www.env.go.jp/press/files/jp/102434.pdf>

3. ニュースや社会の動き

○経済産業省「第1回福島第一廃炉国際フォーラム」開催（平成28年4月10日?11日、いわき市）

<http://www.meti.go.jp/press/2016/04/20160413004/20160413004.html>

○日本原子力産業協会「第49回原産年次大会」開催（平成28年4月12日?13日、東京国際フォーラム）

<http://www.jaif.or.jp/category/japan/>

○原子力規制委員会、研究用低出力原子炉（KUCAと近大炉）について、新規規制基準適合の「審査書案」を了承（平成28年4月13日）

<https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/kisei/00000129.html>

4. これからのイベント

○福島県立医科大学 講演会「リスクミ最前線#02?リスク評価に基づいたリスクコミュニケーション事例」開催

（平成28年5月27日 17:30?19:30、福島県立医科大学）

参加申し込み・問い合わせ先：riskcom@fmu.ac.jp

○放射線環境・安全カウンスル（RESC）第25回 放射線環境・安全に関する研究会「最近の福島第一原子力発電所と周辺地域の放射線状況」

（平成28年5月12日、（株）アトックス名古屋事務所）

<http://www.res-council.jp/kenkyukai/kenkyukai160512.html>

○東海村委託事業 東海村地域社会と原子力に関する社会科学的研究支援事業（募集期間：平成28年4月1日?5月12日 必着）

<http://hse-risk-c3.or.jp/itaku/itaku-index.html>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○京都大学原子炉実験所 安全原子力システム研究センター 複合原子力システム研究分野 教授公募（平成28年6月24日 必着）

<http://www.rrl.kyoto-u.ac.jp/job>

○京都大学原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門 研究炉安全管理工学研究分野 准教授公募（平成28年5月27日 必着）

<http://www.rrl.kyoto-u.ac.jp/job>

○KEK 高エネルギー加速器研究機構 J-PARCの加速器施設および実験施設の放射線安全管理業務に従事する技術職員公募（平成28年5月20日 17時必着）

<http://www.kek.jp/ja/Jobs/R1.pdf>

○IAEA 技術者（エンジニア）の仕事を紹介 Opportunities for Engineers at the IAEA（平成28年4月28日 18時?（日本時間））

<https://goo.gl/FzVBZg>

新Newsletterにて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同企画委員会

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp